1　国語

学校番号	３００４

令和２年度　国語科

教科	国語科	科目	国語総合	単位数	2	年次	1
使用教科書	新編国語総合　（東京書籍）						
副教材等	高校基礎力 100%　漢字力トレーニング　（増進堂・受験研究社）						

1 担当者からのメッセージ

・１年生では基礎的な古文、漢文を重点的に学習します。基本的な文法や語彙を習得することを目標にしてください。
・各単元においては登場人物の心情理解や場面の把握を正しく理解してください。
・漢字の小テストは基本的に毎週行いますので、しっかりと予習を行い、正しい漢字の読み書きができるようにしてください。
・様々なジャンルの本を読み、読む力の育成とともに教養を深めてください。また、読めない漢字や知らない言葉があればすぐに調べて理解できるよう心がけてください。
・和歌の学習においては修辞技法の習得やその歌の意味をしっかりと考えるようにしてください。
・「読書プレゼンテーション」を行います。発表をするために内容の整理・把握をするメモを作成します。発表までの準備として「話す・聞く・書く」能力の大切さを理解して、普段の授業から集中して取り組んでください。
・予習として本文を読むことはもちろん、どんな内容か考えて授業を受けてください。また内容を振り返り、復習は必ずしてください。
・定期考査まで学習計画を考える。提出物は必ず出すということはしっかり行ってください。

2 学習の到達目標

・古文、漢文の基本的な語句や文法の習得ができている。
・適切な語句を選ぶこと、自分の思いや考えをしっかりと述べることができる。
・文章の内容把握や登場人物の心理描写、場面の理解が正しくできている。
・発表などの場において、他者を尊重し理解を深め、互いに正しく思いや意見を伝えることができる。
・様々な文章を読み論理的な思考を深めることや語彙力、想像力を高め活用することができる。
・古文、漢文を学び過去と現在違いや共通する点を理解することができる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	お互いを尊重し伝え合う力を高めることができ、古文、漢文の文化に対する関心を深め、国語力を育成、発展させている。	目的や場に応じて理解しやすい発言ができ、正確に聞き取り内容が理解でき、互いに話し合い、自分の考えを的確にまとめている。	適切な語句や修辞技法を使うことができ、その場に応じた的確な表現による文章が書け、自分の考えをまとめ発展させている。	文章を正確に読み取り、内容の理解や登場人物の心情把握、筆者への理解ができ、幅広く読むことで、自分の考えをもつことができる。	日本の歴史、文化の理解や古文、漢文の言葉の特徴やきまり、漢字や語彙などの知識を正しく身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等） 読書プレゼンテーション	行動の観察 読書プレゼンテーション	記述の確認及び分析 （ノート、ワークシート、等） 定期考査	記述の確認及び分析（ノート、ワークシート等） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	古文入門	【古典】 教材: 「古文に親しむ」 ワークシート	○			◎	○	a:中学校時に学んだことの内容を振り返り十分に理解しようとしている。 d:歴史的仮名遣いや漢字の読み方、発音が正確にできている。 e:歴史的仮名遣いの理解や、文章の題や作者を理解している。	a:行動の観察と確認 d:記述の確認、小テスト e:記述の確認及び定期考査
	随筆	【古典】 教材: 『宇治拾遺物語』 「亀山殿の御池に」 ワークシート	○			◎	○	a:文章の内容を正しく理解し、筋道を的確に捉えようとしている。 d:登場人物の違いや考え、情景、心情の理解など、文章の筋道を的確に捉えている。 e:語句や文法の意味を正しく理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認、朗読テスト、小テスト及び定期考査
	物語	【古典】 教材: 『伊勢物語』 「筒井筒」前半部 ワークシート	○			◎	○	a:物語の情景や登場人物の心情理解など文章の筋道を的確に捉えようとしている。 d: 登場人物の違いや考え、情景、心情の理解など、文章の筋道を的確に捉えている。 e:語句や文法の意味を正しく理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認、朗読テスト、小テスト及び定期考査

2学期	物語	【古典】 教材: 『伊勢物語』 「筒井筒」後半部 ワークシート	○			◎	○	a:物語の情景や登場人物の心情理解など文章の筋道を的確に捉えようとしている。 d: 登場人物の違いや考え、情景、心情の理解など、文章の筋道を的確に捉えている。 e:語句や文法の意味を正しく理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認朗読テスト、小テスト及び定期考査
	随筆	【古典】 教材: 『枕草子』 「うつくしきもの」 ワークシート	○			◎	○	a:筆者の考え、心情などを理解し、このように捉える理由を考えている。 d:筆者の考え、心情などを正しく理解し、それについて自分の意見をもつことが出来ている。 e:筆者について把握し語句や文法の意味を正しく理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認、朗読テスト、小テスト及び定期考査
	漢文入門	【古典】 教材: 「訓読の基本」 ワークシート、	○			◎	○	a:中学校時代に学んだことの内容を振り返り十分に理解しようとしている。 d:漢文の構造を理解し、漢字の読み方や漢文の読みが正しく発音できる。 e:語句の意味や文法、文章の内容を理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d:行動の観察、朗読テスト e:記述の確認、小テスト及び定期考査
	論語	【漢文】 教材: 『論語』 「学ぶということ」 「人間を見つめる」	○			◎	○	a:筆者の考え、心情などを理解し、このように捉える理由を考えている。 d:筆者の考え、心情などを正しく理解し、それについて自分の意見をもつことが出来ている。 e:筆者について把握し語句や文法の意味を正しく理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認、朗読テスト、小テスト及び定期考査
3学期	詩歌	【古典】 教材: 『折々のうた』 「万葉集」 「古今和歌集」 「新古今和歌集」	○			◎	○	a:筆者の考え、情景、心情などをどのように描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付こうとしている。 d: 筆者の考え、情景、心情などをどのように描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付いている。 e:文章の違いや修辞技法による特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認と分析、朗読テスト、小テスト及び定期考査

	プレゼンテーション	読書プレゼンテーション（各自で本を選択し内容・感想を発）	○	◎	◎		○	a:意欲的に本を読み、自分の発表内容を整理し、聞き手がわかりやすい発表をすることを心がけている。 b: 自分の発表内容を整理し、聞き手がわかりやすい発表をしている c:自分の考えを適切に表したレジュメを作成できている。発表内容をまとめたレポートやが書けている。本紹介をポップ・プレゼン等により適切に表現できている。 e:適切な知識に基づいた発表ができ、表現・言葉遣いを含めて、聞きとりやすい発表ができるよう工夫されている。	a、b、e:行動の観察と確認 c:レポートとポップの提出

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。